

ゆかりの 寺シリーズ その20

本多忠勝 ゆかりの寺
「浄土寺 (西山浄土宗)」



浄土寺は、1610年（慶長15年）10月18日に、63歳で亡くなった本多忠勝が葬られた寺院で、本多忠勝の本廟がある桑名藩主本多家の菩提寺となっています。

寺伝によると、1049年（永承4年）に、海中から出現した地蔵尊を安置したことに始まると伝えられており、江戸時代になると、本多忠勝が慶長の町割りを行なったことで、現在地へ移転しました。

本多忠勝の墓石には、本多忠勝が使用していたと言われている本多家の家紋「立ち葵」が刻まれており、また墓所には、本多忠勝のあとに殉死した家臣



浄土寺

「梶勝忠」と「中根忠実」の墓もあり、死してなお、主人の側に仕えているのです。

さらに浄土寺は、「まんが日本昔ばなし」でも紹介された怪談話が伝わる寺院としても有名。かつて浄土寺の前にあった「飴忠」という飴屋に、女幽霊が毎晩、飴を買いに来たという伝承があります。飴忠は、女幽霊が来た店として知られることとなり、地蔵盆には小麦粉をまぶした飴を売るようになりました。村人はこの飴を「ゆうれい飴」と呼び、地域で評判になったとのこと。



本多忠勝の肖像画



本多忠勝の墓

「夏の子ども会」 (善教寺本堂)
七月末に開催予定
*善教寺仏教婦人会主催
・仏さまの話を聞き、本堂でゲームをします。
・昼食は、仏教婦人会役員さん手作りカレーを頂きます。



講師 堀靖史師 (東広島市志和町光源寺)

午前10時 朝席読経
午前10時半 朝席法話
午後一時半 昼席読経
午後二時 昼席法話
午後三時半 法要終了

「安居会 (夏の法要)」 (善教寺本堂)
六月 十七日 (土)

(法要開催の予定)

「初参式」 (善教寺本堂)
五月二十七日 (土) 午前九時半
内容：読経、法話、記念品贈呈、写真撮影
*善教寺仏教婦人会主催

「宗祖聖人月忌・
門信徒祥月命日法要」 (善教寺本堂)
五月 十六日 (火) 午後一時半
*毎月十六日に本堂において勤めております。

今後の法要スケジュール